

日本臨床スポーツ医学会 平成 22 年度 第 3 回理事会議事録（要旨）

開催日時：平成 23 年 5 月 7 日（土）15：00～17：00

開催場所：八重洲富士屋ホテル 3F「けやきの間」

出席者：【理事】福林 徹、浅井利夫、大久保衛、川原 貴、黒坂昌弘、
河野一郎、坂本静男、谷 諭、帖佐悦男、藤 哲、飛松好子、
馬場礼三、藤本繁夫、松本秀男、水田博志、宗田 大、目崎 登、
安井利一、山澤文裕、吉矢晋一、渡會公治
【事務局】武藤圭子、神澤いづみ、森崎三千代

（敬称略、50音順）

I. 理事長挨拶

福林徹理事長より挨拶があった。

II. 各委員会報告及び審議項目

1. 学会員数／会計中間報告

1) 平成 23 年 4 月 28 日現在の学会員数が報告された。

名誉会員	28 名
会 員	2,381 名
准 会 員	899 名

合 計 3,308 名

2) 平成 22 年度の会計中間報告がされた。

2. 法人化について

- ・法人化検討委員会が中心となって法人化することを検討していくことが承認された。
- ・専門医制度検討委員会も立ち上げ法人化と共にスポーツドクターの専門医制度についても検討していくことが承認された。
- ・予備費から法人化検討委員会用に 100 万円の予算が承認された。（来年度からは、予め予算を確保する。）
- ・法人の区分についての詳細が説明された。
- ・現在までの法人化検討委員会の委員会（勉強会）開催について報告があった。

3. 学術委員会

- 1) 2011年公開シンポジウム開催報告
2011年1月22日(土)に「パラリンピック選手の競技力強化対策―主として医科学的観点より―」というテーマで戸山サンライズにて開催し、40名余りの参加があった。
- 2) 各部会22年度活動予定
各部会の新部会長および活動予定が報告された。
- 3) 第1回チームドクター&トレーナーミーティング開催について
日時：2011年11月4日(金)
場所：ホテル青森「孔雀の間」
 - ・今年度から医師とトレーナーが合同で行う。
 - ・奥脇透先生が中心となって進めていく。
 - ・参加費は、学会員と非会員で区分する。
- 4) 第7回学生のためのスポーツ医学セミナー開催について
担当：黒坂昌弘 理事
日時：2011年11月12日(土)
場所：神戸大学キャンパス
- 5) 第8回学生のためのスポーツ医学セミナー開催について
帖佐悦男理事が担当で開催する旨が承認された。
- 6) 2012年公開シンポジウム開催について
担当：増島 篤 理事(整形外科部会)
日時：2012年1月28日(土) 14:00~17:00
テーマ：「外傷予防の取り組み」
- 7) 2013年公開シンポジウム開催について
谷諭理事が担当で脳外科部会が開催することが承認された。

4. 編集委員会

- 1) 学会誌の新制作会社について
文光堂から編集業務を辞退したいとの申入れがあったため、新しい編集者を決定するため3社から見積をとり、松本秀男総務委員長と増島編集委員長が面接をし、検討した上で杏林舎に決定したい旨が報告された。杏林舎との金額交渉をした上で増島篤編集委員長に最終決定を一任することが承認された。
- 2) 学会誌原稿投稿状況について
現在の投稿状況が報告された。

5. 学術集会について

1) 第 21 回学術集会開催報告

2010 年 11 月 6 日（土）・7 日（日）につくば国際会議場にて開催され、
1,200 名余りの方々が参加され

2) 第 22 回学術集会開催について

会長：藤 哲 理事

日時：2011 年 11 月 5 日（土）・6 日（日）

場所：青森市文化会館、ホテル青森

演題募集：2011 年 5 月 1 日～6 月 30 日

Ⅲ. その他報告及び審議項目

1. 日本医学会加盟申請結果について

平成 22 年度も選考にもれたため、今年度も引続き申請を行う予定である。

2. 東日本大震災に対して

東日本大震災について学会としてできることがないか検討された。引き続き理事長と総務委員会で検討していく。

3. 日本臨床スポーツ医学会旅費交通費（国内）に関する案

今後、理事会、各種委員会に出席の際に東京近郊の理事、委員にも交通費を支払うことが承認された。